

【テーマ聖句】

「これに対して、霊の結ぶ実は愛であり、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、柔和、節制です。これらを禁じる掟はありません。」(ガラテヤ 5:22、23)

2020年1月12日(日)

【証】

「真理を愛し、大切にし、聖なるものとするならば、聖霊は真理を心に植えつけてくださる。永遠の生命に導くために湧き上がる、生ける水の井戸のように、心の中に愛が生じる。この愛を宿すときに、働きの人はキリストの働きの疲れを覚えることがない」(エレン・G・ホワイト『レビュー・アンド・ヘラルド』第3巻 1894年2月13日 英文 121頁)

とても有用で影響力のある人物として知られる教会の執事がいました。彼には妻と子供たちしか知らない性格上の深刻な問題がありました。教会にいる間やレクリエーションのときには、皆に愛されるとても感じのよい人物でしたが、家庭においては非常に短気で、怒りを抑えることのできない人だったのです。気分がむらがあり、感情に左右されやすく、一度怒りが頂点に達すると、暴力的になって子供たちを虐待し、ひどい罰を与えることもしばしばでした。

彼は自分に助けが必要であることを悟っていました。家庭での自分の言動を心底憎んでいたのです。彼は公の場で自分の罪を告白し、家庭生活をやり直さなければならないことを実感していました。アンガーマネジメント・クラス(怒りを制御することを学ぶクラス)に出席しなければと感じることもありました。教会全体に本当のことが知れ渡ることをとても恐れていたのです。カウンセリングを受けるべきだとも思いましたが、お金を払ってまでカウンセリングを受けることに強い抵抗を感じていました。彼はプライドから、自分に必要な援助を自ら避けてしまっていたのでした。彼は宗教的な人物でしたが、真の意味で霊的な人ではありませんでした。彼の人生には回心と聖霊の内にとどまる経験が必要だったのです。

ある秋のことです。一人の牧師を教会に招いて、連続のリバイバル講演会を開催することになりました。執事の心は石のように頑なでしたが、教会における立場上、毎晩集会に出席しました。講演会は多くの祈りによって導かれ、聖霊が奇跡的な方法で人々の上に働いてくださいました。一人の若い女性はキリストとの新たな人生を始めることを決心し、自分の罪を公に告白して、会衆一同の祈りと支援を求めました。友人と参加したもう一人の女性もイエス様に生涯をささげました。こうして講壇からの呼びかけに応じて前に進み出た人々の人生が変わりはじめました。

連続講演会も終わりに近づいたある晩のこと、講壇からの呼びかけに対して、この執事は自分の足で立ち上がりました。ほほを涙いっぱい濡らしながら、彼は神様の呼びかけに応答した他の人々と一緒に前に進み出ていきました。講壇の前でひざまずくと、手を高く上げ、そして大きな声で叫びました。「神様、罪びとのわたしをあわれんでください」。執事を良く知っている人々は、彼が公衆の面前でこのような祈りをささげたのを聞いて非常に驚きましたが、それだけでは終わりませんでした。

執事は祈り終わって立ち上がると会衆の方を向き、「わたしは家庭において怒りと暴力を抑えられない問題を抱えています。わたしは神様が望む夫や父親ではありません。今、自分の罪を告白し、心から助けを求め、皆さんがわたしに対して抱いておられるような真のクリスチャンの姿に変えていただかなくてはなりません」と告白したのです。彼の妻と子供たちは、夫であり父である彼のもとに駆け寄り、涙を流しながら彼にしがみつきました。教会員全員が進み出て彼を囲み、牧師が彼の肩の上に手を置いて特別な祈りをささげました。その夜、彼らの教会は素晴らしい祈りの家となったのでした。

執事は自分の言葉に忠実に行動しました。牧師の助けを得てカウンセラーを受診し、同時に怒りを制御するクラスにも出席し始めました。何よりも重要なことは、彼が毎週牧師と聖書研究を始めたことです。それは教理を理解するための学びではなく、イエス様との正しい関係を築くための学びでした。ほどなくして、彼は聖霊によって生まれ変わりました。彼の生活の中に御霊の実が現れ始めたのです。その変化

は、妻や子どもたちにはもちろん、多くの教会員や近所の人々にまで及んだのです。

彼は一層寛大な人物になりました。家庭の中で、彼は平安に過ごすことができるようになりましたし、妻や子どもに対する愛情が本物であることは、誰の目にも明らかでした。聖霊の内住によって、キリストにある喜びとあふれるほどの祝福が、この執事の家庭を地上の天国へと変えたのです。

## 【祈りについての聖句】

ガラテヤ 5:19～23

肉の働きは御霊の実である愛、喜び、平和、忍耐、親切、善、忠実、優しさ、そして自制によって除去されます。

ヨハネ 13:35

わたしたちが現す愛によって人々はわたしたちが真のクリスチャンであることを知るでしょう。

I ペテロ 1:8

わたしたちは言い表せないほどの喜びを味わうでしょう。

フィリピ 4:7

神の平安がわたしたちの心と思いを守るでしょう。

II コリント 3:18

聖霊の力によりわたしたちはイエスの似姿へと変えられます。

ヨハネ 7:38

生ける水が川となってわたしたちの心から流れ出るでしょう。

## 【祈りの提案】

- 親愛なるイエス様、わたしはわたしの知っている人すべてに、そしてお会いするすべての人にあなたの品性を反映したいと願っています。あなたの聖霊でわたしを満たしてください。御霊の実がわたしから輝き出るようにしてください。
- どうかわたしをお導きくださり、他のどこよりも家庭において真のクリスチャンとなれるように助けてください。わたしをよく知る人々が、わたしのただ中にあなたを見つけることができるように助けてください。
- わたしを祝福の川としてくださり、わたしがあなたの愛、喜びそして平和を、分かちあうことができるようにお導きください。
- 祈りと聖書研究に時間を割く時に、どうか聖霊によるバプテスマを授けてくださいますように。あなたの尽きることのない恵みがわたしを通して傷ついた世界に流れ出ていきますように。
- 「わたしの魂よ、主を讃美し、主の聖なる御名をあがめよ。」主の喜びがわたしの魂を満たしてくださいますように。

- 主よ、どうか宣教に携わる人々の中で疲れている人々の心を元気にしてください。彼らがあなたの御心を行っていることを彼らに思い起こさせてください。どうか彼らが、たとえ一人だけであったとしても、彼らの働きの実を見ることができるよう導いてください。
- 主よ、わたしたちの安息日学校の教師のことを祈ります。彼らの働きがわたしたちの子供たちにとってどれほど大切な働きであるかということを知ることができるようにお導きください。
- 主よ、健康講演会や家庭プログラム、またパスファインダークラブなど、影響力のある多くの働きの上に神様の守りと導きを祈り求めます。
- 主よ、真理に満ちた文書(印刷物や電子書籍)をもっと多く地域社会に送り届ける方法をわたしたちにお示してください。人々がそれを読み、聖霊によって彼らが聖書の真理を確信することができるように祈ります。
- 希望と命の言葉を世に伝える文書伝道者、学生ボランティア、本の著者、メディアスタッフ、そして財政的な支援者をどうか立ち上がらせてください。
- わたしたちは個人の祈りのリストに記された7名あるいはそれ以上の方(可能な場合は名前をあげて)を覚えて祈りたいと思います。どうぞ彼らの生活に力強く働きかけてくださいますように。Iヨハネ 5:16 がみ言葉通り実現しますように。
- 各教会の祈りの課題を追加してください:

### 【讚美歌の提案】

「パワー・オブ・ユア・ラブ」(『きぼうのせい』120番)や、『希望の讚美歌』中の『神の愛』、『聖霊なる神』の項目から、各教会でふさわしい曲を選曲してください。